

七三の道

江戸時代の「もったいない精神」をテーマにした「ザ・仰天！エドロジ」というテレビ番組を提供してから、江戸の暮しに興味をもって何冊か本を読みました。士農工商の身分があり、制約はあったけれど、人びとは現在よりものびやかで、ゆとりや節度をもって暮らしていたような感じがします。

「江戸しぐさ」という言葉があります。雨の日ですれ違うときは、たがいの傘を外に傾ける「傘かしげ」、渡し舟で後から人が来たらこぶし一つ分腰を浮かせてつめようではないかという「腰うかせ」など。いろいろありますが、どれもエチケットやマナーに留まらず、人間関係のあり方を説いているように思います。

江戸は諸国から、それぞれ言葉や習慣、仕来りが異なる人たちが集まる都会だったので、みんなが気持ちよく暮していくために、具体的な行動の手法が育ったでしょう。自分が気持ちよく暮したかったら、まず相手の立場になってみる。しぐさの一つに、道を歩くときは真中を歩くのではなくて、自分は三割、残りの七割は他の人のためにあけておくという、「七三の道」もあります。共通するのは、相手を思いやり、自分を二の次にする姿勢。それが格好よく、「粋」である、そんな社会をつくりたいですね。

写真・市谷 健「今日は見つからねーゾ」

株式会社タスキン会長

伊東英幸

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

no.479

「葉っぱ」から「花」へ「野菜」へ。

私の描く世界はぐんぐん広がって

フレッシュないのちの色をとどめています。

今回は「野菜」シリーズの中から、タマネギくんが登場！

タマネギは 星 空 の 美 し さ

タマネギの葉っぱはネギ？

「ええっ、タマネギの葉っぱって「ネギ」みたいだったんだ！」

知り合いの農園の「採れたて野菜の販売コーナー」で偶然出会ったのが、ネギそっくりの葉っぱをつけたタマネギでした。

生まれてからこのかた、野菜を食べ続けてきたけれど、野菜の葉っぱや花ってどんなのか、まったく知らなかったことに改めてびっくり。



葉つきタマネギ／紙にテンペラ



タマネギ色の日々

●六月十四日 「どうぞ食べてくださいって、タマネギはひとりでに地面から出てくるのよ」

ホント。国営昭和記念公園「こもれびの里」で、玉のようなタマネギが土から顔を出していた。やっぱりタマネギの葉っぱは「ネギ」なの？

●六月十六日 まるで宇宙に輝く星雲のような美しさ。タマネギってこんなに美しいのか。描いてみて初めてわかった。

●六月十七日 葉っぱがすっかり色褪せた。こんなに白くなるとは！深夜、必死で描いていると、訪ねてきたアトリエの住人（アーティスト）たちが「うおー」とか「いいなあ」とか言ってくれた。褒められるとどんな木にも登っちゃう私。ガンバロウ！



●六月十八日 今日は根っこを描く。隣のアトリエの家具職人・山上さんに「タマネギの葉っぱはネギみたいだよ」と話すと、「タマネギとネギが一度に食べられるならお得だ！」

●六月二十日 昨日は、「世田谷美術館」ワークショップ（前期）の最終日で盛り上がり、タマネギくんをお休み。その分まで、十二時間態勢で描き続ける。

●六月二十一日 玉ちゃん完成！ というより、疲れきって筆を置く。ふう。サインどこに入れよう、と位置決めに悩むこと三時間。ばっちり決めたゾ。

アート&エッセイ。
『木の葉の美術館』『木の葉の宝宝箱』
（各2100円）。
最新刊『街路樹 葉っぱの詩』（B5判232
ページ／2310円）いずれも世界文化社刊
（価格は税込み）。

●
群馬直美／群馬県高崎市生まれ。
東京都立川市在住の画家。
作品はインターネットでもご覧になれます。
<http://www.wood.jp/konoha/>



お料理研究家 こいけりえ

家庭で作るイギリスの味 「パイナップルのトライフル」

「トライフル」とは、あり合わせと言う意味。スポンジケーキを洋酒に浸して、フルーツとクリームをトッピングして作るデザートです。メーレンのカスタードクリームは電子レンジでチンするだけの手間いらず。今回は洋酒の代わりにパイナップルシロップを使うので、お子様も安心。ガラスの器に盛れば涼しげで、ひと足早い夏気分！

◎カスタードクリームを作る（4人分）

耐熱ガラスのボウルにMサイズの卵黄3個分を入れ、泡立て器でほぐしたら、グラニュー糖50gを加えてよく混ぜる。薄力粉15gをふるいにかけながら混ぜる。ふるいがなければ茶こしでもOK。さらに牛乳1カップ（180ml）を加えてよく混ぜ合わせる。

上からラップをかけて、電子レンジで2分30秒加熱する。ラップをはずすと、クリームのふちが少し固まっているので、泡立て器でもう一度混ぜ合わせ、ラップをかけ、二度目に電子レンジで1分30秒加熱する。次に、さらに固まったところをよく混ぜ合わせて、最後

市販のカスタード適量を用意し、一口サイズに切っておく。トライフルは、グラスなど透明な容器に入れた方がおしゃれです。缶詰からパイナップルを取り出し、シロップを別の容器に移しておく。切ったカスタードをシロップにサッとくぐらせ、湿らせる。コアントロー（香りの強いリキュール）大さじ1をパイナップルシロップに入れると大人向き。カスタードをシロップにつけすぎると形が崩れるので、サッと湿らせる程度。湿らせたカスタードを深めのガラス容器に等分に入れる。その上に出来上がったカスタードクリームをたっぷりとのせ、冷蔵庫で30分ほど冷やし、仕上げにカットしたパイナップルとミントの葉をのせて完成！

◎仕上げ



おやつの時間 簡単、美味しい楽ラクレシピ

みてもらおう！



「ブォーン！」
音響効果もばくなんだよ。
千葉市 榎本美栄子



「ほんわか君♪」
岡山市 高木幸子



「フリスビーをころがすのも、はっぴー！」
名古屋市 浦上幸恵

家族や友だちにしか撮れないステキな笑顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら送ってください。お待ちしております！
（詳細は7ページ）

農家のセガレが結束

親父の作った野菜や米を販売

ふる里とのきずなを深める

「オレの親父が作ったもん」
がキーワード



大学卒業後、IT企業などに就職し東京で暮らすが実家は農家。そんな3人が農業ビジネス勉強会で知り合い、「継いでないけど実家のことはいつも気になる」と意気投合。ユニット「セガレ」をつくり、活動することに。どうせならカッコよくと、東京の一等地で開く月2回の産直販売が話題になっている。



原宿から続くファッショナブルな表参道。ビル1階はブランドのショップ。その地下のスペースに臨時出店している「セガレ」をお訪ねした。当日の売り子の助っ人として店

に立つのは、やはり実家が農家の「セガール」^{せがれ}倅でなく娘^め達。みな、農家を継がずになにやら後ろめたさを感じつつ、東京での生活や仕事も捨てがたい若者。でも、

「地元や実家のために出来ることはないか」と、集まって来ている。中には、決心して田舎で農業を始めつつある人もいる。「やってみるとね、案外ぜいたくというか、楽しい」

誰でも興味がある人、寄つといいで！「セガレ」はそういうフラットな組織だと言う。「フラット」とは、公平で平等、みんな横並びという感覚だが、始めた3人の渡澤農さん^{わたさわのり}、名古屋敦さん^{なごやあつし}、児玉光史さんの開放的な個性かもしれない。

みな20代後半、ホームページやメルマガが頻繁に更新され活気がある。「鎌倉で東京の仲間が集えるファームを求む」の呼びかけに、即反応があったりする。今まで参加したのはのべ50人、メルマガは600人をこえて、どんどん増殖中。

新しい個性にちがいない。そしてまた、増殖のスピードに追いつくべく、というか、どんどん一人歩きさせて行きたいらしく、当初からの3人+女性2人のプロジェクトリーダーも変化するのがよいと、現在リーダーも「絶賛募集中」！

「リアルな話が聞けるのがいちばん」

扱っている商品はその時々々の参加者の出品である。だから、ふつうの八百屋さんのように何でも並んで

「継がなくて

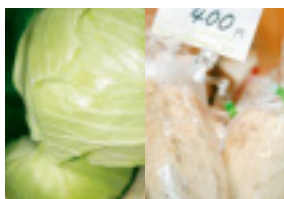




星田さん(栃木・天宮農園)と友人の福田さん。新鮮なものを持ってきたい時はしいたけを朝がなばって収穫して、このキャリーバッグに入れて来るんです！



合鴨無農薬の秋田こまちを売るカップル。セガールはスイカ、セガレはお米の農家で、半農半デザイナーってのもイケてます。



東京は神宮前の、表参道GYREの地下で毎月開催される Farmer's Market (ファーマーズ マーケット) に出店

いるわけではない。当日、朝収穫して(一)持ってくる人もいるし、宅配便を使って送ってくる人もいる。

「親孝行したい」気持ちがあるベースにあつて、親父のほうも息子との会話が aumentato、地域に興味を持つアツい人たちとの交流も故郷であったとか。「おもしろい息子がおつてよかった」という親父も増殖中。孝行はうれしいが、送料を考えると現実

全く儲けからず、その面では複雑だそう。

実は、お店の前日に開かれたセガレカイギにも参加させてもらった。地方からも訪ねて来ていた。「会社じゃあり得ない出会いがある」「敷居がない」「セガレはテーマパークより楽しいですよ」

肯定的発言の一方で、農政、減反、食料法など難しい話も。京都

輝いて、というより、輝こうとしてはじめて若者たち、いいなあ。力強く。

「セガレ」はある意味、広告塔の一つ。でもここを踏み台に飛ぶ若者も多いかもしれない。日本の農業の限界が語られて久しいが、「セガレ」は深く考える場や新しい試みの場を提供している。



地道に浸透しつつあるセガレつなぎを着たミノル(左)アツシ(右)。農業にいかが？とおススメ。



の方から駆けつけた男性は、「山の竹の勢いが強く、1年で1反は田畑が荒れて狭くなる。自分一人でも里山の管理をと思うが、高齢化であと10年で村落の1/3が消滅する」という今、人の手が必要なんだ」行政のスビードより自然のスビードのほうが速いから、地域ぐるみで何とかせねば——リアルな話は衝撃だった。

一口に農家と言っても、土地も気候も作物も違う。手伝いにきているセガールの一人が「私は名古屋方面でセガレを立ち上げてもいいかなと：」出品や販売方法や、採算性ばかりでなく、自分の中できつちり考えがまとまったら、ふんぎりつきたいと話していた。若いけど、キリッとしていた。



ほ



ほ



え



み



の



ひ



ろ



ば



日本髪

広島市 村上藤子

太平洋戦争直前の台北。街中は『戦勝戦勝』とばかりに「月月火水木金土」「七つボタンは桜にいかり」と軍歌が鳴り響いていました。

市内の髪結いさんで桃割れにし、記念写真を撮って、家に帰るために汽車に乗りました。

下車駅で隣のおじさんが、あみ棚から大きな荷物を降ろす時に私の頭に荷物が直撃！「イタイ！」「失礼失礼」とおじさんはそそくさと消えました。……頭の中心に違和感。傾けるとガクガクします！ 頭を動かさないように、ソロソロ歩きでバスに乗り、やっとの思いで家に着くと、母は私を見るなり大笑い。私は大泣きです。髪をばらしている時も、母は笑いこけ、手に力も入りません。引き揚げで、ほとんどの物は捨て帰りましたが、その日の写真は持っています。日本が揺れていた時代に、私の頭も揺れた思い出の一枚なのです。

——なぜか「サゲエさん」を思い出し、ほんわか——



兄ちゃんと弟

山形県鶴岡市 松浦博子

長男と次男は2つ違い。最近のケンカは、私も怖くなるような迫力です。柔道一筋の2人は部活の後も、毎日夜間稽古。コーチはお父さんです。

ある日、稽古帰りの車で長男はひどく叱られ、「歩いて帰れ！」と車から降ろされました。家までは徒歩1時間。街灯もない暗い田んぼ道です。息子にとつてお父さんは絶対。さからえません。

5分ほど走り、次男がすすり泣きを始めました。「△□×△×□……。お父さん、兄ちゃんを迎えに戻って下さい！ お願います」心配で言葉もたどたどしく訴える次男。夫は勇気を出して頼んだ姿に感動し、長男を迎えに行きました。帰宅後、話を聞き、私は涙しつつ弟を褒めました。兄は照れくさそうに弟と顔を見合わせて笑っていました。今でもケンカはしますが、その出来事をひっぱり出すと、兄弟2ヤけておさまっちゃいます。

——兄弟っていいなあ。



感謝状

福島県須賀川市 佐藤よし

先日、友人のお見舞いに病院へ行ったところ、既に退院したあと。お顔を見ないのも残念と、お宅をお訪ねしました。まだ臥せて休んでいたらしく、茶の間で待ちました。その間、ふと見上げると、一つの額が目に残りました。去年の金婚式の時、ご主人から奥さんに贈った感謝状のようでした。

「子を産み、そして育てながらの共稼ぎ、幾度かの転勤、老いたる両親への孝養、病没した兄、姉への思いやりと看護などよくお世話してくれました。百点満点の私ではなかったけれど、頑張ってくれてくれましたね。心からお礼を申し上げます。」誇張なく語りかけるように淡々と、青い紙に書いた質素な額。お客様も迎える茶の間に、感謝状を掲げた素直な勇気と優しい愛情深さ。あたたかい言葉に、すっかり感動した春の日でした。

——ステキ！（見習ってほしい妻より）



友だちは大切

茨城県つくば市 塩野雅代

「雅代、Sちゃんにお礼言っておいてね」。母の日に実家へ電話した時、開口一番、弾む様に母がこう言った。何でも先ほど訪ねてきて、母の好物のお餅や草もちを届けてくれたと言う。

高校時代からの友人SとYと私の3人は、職種も同じ公務員。結婚後も同じ県内に暮らし、仕事と子育てをこなしながら、年に1、2度は会っている。Sは昨年の暮れにも一人暮らしの母を気遣い、お餅や野菜を届けに来てくれた。「まるでかき地蔵のお話みたいだね。年寄りの年越しを気遣って、色々玄関先まで運んでくるなんてさ」。S本人にそう言う、隣のYにも笑われた。

Yも私が娘を亡くした時、毎年毎年、命日には仕事帰りに遠回りして、可愛い花を玄関先まで届けてくれた。3人で会って、「お互いそんな年齢になったんだね」と慰め合ってた忙しい毎日に戻って行く。今度会えるのは夏かな？

——高校時代からのつきあひ（こい）いいわね——

誠意を示す人とは、
直ちにその事を、よりよくするために、
努力をする人の事です。
仕事が出来ても
人間が出来ねばダメだ。
とても頭が良い、仕事も早い。
しかし、人間味がなくては人がついてこない。
やっぱり平凡だが、親切、やさしさ、
他の人を悪くけなさず、
むしろ他人の欠点をカバーするくらいの、
大きな人間にならねば、
自分自身が不幸である。

鈴木清一

「孫の笑顔力はすごい。私、幸せになれるんです。」



兵庫県伊丹市 森宥子

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞
をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いて
もらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、
現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

紙面やホームページでご紹介させていただいた原
稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0232 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿支店新宿住友ビル内分室 私書箱 第47号

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室

電話 03(5909)6703

e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

無料

おそうじ相談
実施中!

ダスキンコールセンター

平日の9:00~17:00

0120-100-100

●2ページの群馬直美さんの連絡先は

〒190-0013 東京都立川市富士見町2-32-27 石田倉庫No.3 2F

●4-5ページの「セガレ」の連絡先は

ホームページ: <http://www.segare.jp/>

あなたの
写真をお寄せください



ありがとう

広島県福山市 宇野幸子

和歌山で入院している母を見舞いに行くために、
特急列車に乗っていた時のことです。

風邪で体調が悪く、吐き気がしたので、ビニール
袋を口にあて、トイレへ急ぎました。ところが、ト
イレも洗面所も使用中。仕方なく、デッキに立ち、
ビニール袋へもどしてしまいました。そこを通った
20代の若者が、洗面所を使っている男性に「あけて
あげて下さい」と頼んでくれ、私の背中をさすりな
がら、「大丈夫ですか?」と声をかけてくれたので
す。その後、洗面所で口をすすいでいると、「スポ
ーツドリンク!後で飲んで!」と置いて、その若
者は立ち去りました。

60歳すぎの、見ず知らずの私にこんな温かい心
遣いを...と胸がジーンとしました。

——やるなあ、若いの! (思わず拍手)



トッピングクレット

奈良県三郷町 中野雅子

結婚して8年になる娘。5歳の娘と1歳の息
子の子育てに毎日忙しく過ごしています。そん
な娘の誕生日。婿から「今日は代わりに子守りと
家事を引き受けるので、午後から自由な時間を
すごせばいいよ」と言われ、ゆつくり美容院に行き、
買い物をして、夕方に帰宅したそうです。

ドアを開けてびっくり! 既にパーティの準備
が出来ていました。5歳の娘も一緒に手伝い、ワ
イン、ポトフ、ホタテのサラダ、そしておしゃれに
盛り付けられたデザートのイチゴまで。本を見な
がら一生懸命に作ってくれた婿に「プロポーズの
時くらい嬉しい!」と涙をこらえて言ったそうで
す。話を聞いて私も幸せな気持ちになり、涙がで
ました...。優しい婿と可愛い孫にありがとう。

——ママには秘密だよ。♡♡♡



エコらんど 29

～何度も働く働き者～

古くなった洋服などは、いろんな方法でリサイク
ルされています。まだ着られるものは、フリーマ
ーケットに出したり、お友達に譲ったり。古くな
ったTシャツやストッキングなどは、使い捨て布
にして掃除にも使えます。家庭用のホームダス
キンなどのお掃除道具は、一般の商品として
寿命が尽きた後、ガソリンスタンドや工場など
で機械油などを拭き取る“ウエス”として油に
まみれてもう一度働いています。何度も何度
も働く、なんだか身につまされる
話だと思いませんか。



環境コラム「ecoらんど」にみなさまの
身のまわりのエコ話をお寄せください。



おふろのカビに手をやいている、あなた。
生えてしまった時は、お酢が重宝したわね。

カビ退治には、よくお酢のちからをかりたものよ。
お酢で湿らせた布をカビが気になる所に湿布して、
3時間ほどおいたあと、古歯ブラシでこするとキレイに
なったのよ。でも、生えてしまったカビを取るのはいや
ぱりたいへん。大切なのは、おふろの水分を拭いたり
換気をよくしたりして、カビを予防することだね。



おふろのカビを
なんとかしたい！

先輩主婦の知恵 後輩主婦の名案

「カビは生える前に予防する」ことで
おそうじの負担も減らせるの！



ワタシの場合、まず汚れやカビを取り除くでしょ。それ
で「ハイ、おしまい」じゃなくて、**ダスキンのカビガード**
をスプレーして、カビやピンクヌメリを予防してるの。
8週間の防カビ効果のおかげで、カビ取りおそうじ
の時間や手間も減ったし、強い洗剤も不要！毎日の
おそうじは、水で流すだけなのでホント、ラクラクよ。



詳しくはWEBで

浴室用防カビ剤 カビガード

8週間定期補充料金 **630円(税込)**
霧タイプ・
ミンスプレー(別売) **84円(税込)**

- 内容量:260ml ●液性:弱アルカリ性
- ※キレイな浴室空間を維持していただくため、
8週間毎に定期的にお届けします。
- ※季節・環境等により効果期間は前後します。
- ※詳しくはお客様係までお問い合わせください。



ダスキンのお客様係募集中！！

主なお仕事内容

- ご契約先のお客様宅への定期訪問
- ダスキン商品やサービスのお知らせなど

詳しくはWEBで



携帯からも
アクセス

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集室

〒163-0232

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル32階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただく場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp